

## 大日本帝國政府

寫

受領

第

昭和

年

月

日

濟裁決

案去

昭和

年

月

日

遣發

書面

合

標

年

月

日

大臣

理財局長

主計局長

賈緝本

爲營隊長

東條

第一課長

齋田

總務課長

梅田

大臣

理財局長

主計局長

山縣

鶴澤

第一課長

加藤

次官

谷口

總務局長

水

文部課長

迫水

櫻

大臣

總務局長

金

監課長

野田

軍需新規發行廢止ニ關スル大政當局檢ニ關スル件  
軍需新規發行廢止ニ關シ別紙第一ノ表ニ依リ某レ三月二十四日午後四時  
大政當局該ヲ設置相成可能哉

伊高

大日本帝国政府

通商課、海、大東亞境地機關共同ニテ同日同時別紙第一ノ契ニ依リ  
日本領事局該サ役表スル記述ニ有之ヘ多少字句ノ修正アルヤシ如レズ  
山大藏省委員ニ御シ別紙第一ノ役表文サ同日調達スルヤウ送付スルコ  
トト致慶

（原定規格一八二メニ三五七枚）

昭和十八年三月二十四日午後四時發表

軍票新規發行廢止ニ付スル大藏官局談

中華民國國民政府ハ昭和十六年一月中央儲備銀行設立以來其ノ育成  
強化ト同銀行券ノ流通擴充ニ努メ、我方モ之ニ全幅ノ協力ヲ爲シ來  
ウタノデアルガ、同銀行ノ基礎モ愈々充實シテ來タノデ、此ノ際之  
ガ確立ニ一段ノ協力ナ爲スコトトシ、來ル四月一日以降中商支ニ於  
ケル軍票ノ新規發行ヲ廢止シテ、國庫金ノ支出並ニ銀行ノ預金、貸  
出、爲替等ノ支拂ハ原則トシテ軍票ナ使用セズ紙テ中央儲備銀行券  
ニ依ルコトトシタ。

併シ軍票ノ新規發行歟止ト雖モ直ニ所中ニ右ル軍票ヲ回収シ又ハ  
軍票建債權債券ヲ償償券建ニ切替フルガ如キ指量ヲもルコトナク、  
軍票ノ流通及軍票建債權債券ノ存續ハ認メラレ、中央償償券行券ノ  
ミ使用ヤラルル狀態ニ圓滑ニ移行サンコトヲ期シテ居ル。尙各般ノ  
所要資金ニ付テハ中國側ノ助力ニ依リ支障ナク供給セラレ軍票ノ新  
規發行ヲ廢止スルモノ何等不便ハナイ。

中央儲備銀行券ト日本圓トノ換算率ハ同銀行券百元ニ付日本圓十八  
圓ノ割合トシ、從來價格差額整ノ爲中南支ヨリノ輸入爲替ニ付テ行  
ツテ來タ商品別ノ特別ノ換算率ヲ用ヒル方法モ之ヲ取止メ爲替交易  
調査別會計ノ適用ニ依リ輸入ノ圓指定期スル方針デアル。

昭和十八年三月二十四日午後四時發表

軍票新規施行禁止ニ關スル大藏官局談

中華民國國民政府ハ昭和十六年一月中央儲備銀行設立以來其ノ育成強化ト同銀行券ノ流通擴充ニ努メ、我方モ之ニ全幅ノ協力ヲ爲シ來ツタノデアルガ、同銀行ノ基礎モ愈々充實シテ來タノデ、此ノ際之ガ確立ニ一段ノ協力ナ爲スコトトシ、來ル四月一日以降中華支ニ於ケル軍票ノ新規發行ヲ廢止シテ、國庫金ノ支出並ニ銀行ノ預金、貸出、爲替等ノ支拂ハ原則トシテ軍票ナ使用セズ紙テ中央儲備銀行券ニ依ルコトトシタ。

併シ軍票ノ新規發行廢止後ト雖モ匯ニ而中ニ有ル軍票ヲ回収シ又ハ  
軍票達債権債券ヲ儲備券達ニ切ラフルガ如キ指證ヲ有ルコトナク、  
軍票ノ流通及軍票達債権債券ノ存續ハ認メラレ、中央儲備銀行券ノ  
之使用ヤラルル狀態ニ圓滑ニ移行ヤンコトヲ期シテ居ル。尙各般ノ  
一所要資金ニ付テハ中國側ノ動力ニ依リ支障ナク供給ヤラレ軍票ノ新  
規發行テ廢止スルモノ何等不便ハナイ。

中央儲備銀行券ト日本圓トノ換算率ハ同銀行券百元ニ付日本圓十八  
圓ノ割合トシテ從來價格差調整ノ爲中南支ヨリノ輸入爲替ニ付テ行  
ツテ來タ商品別ノ特別ノ換算率ヲ用ヒル方法モ之ヲ取止メ爲替交易  
調整特別會計ノ通用ニ依リ輸入ノ圓滑子期スル方針デアル。

軍事新規發行禁止ニ伴フ日本側當局設

支那派遣軍總司令官  
中國民輔尉劉全福大佐

來ル四月一日以據軍票ハ其ノ新規發行ヲ廢止セラレ、廩庫金ノ支出及銀行ニ於ケル銀金、貸出、爲替等ノ支拂ハ原則トシテ軍票ヲ使用セズ織テ中央儲備銀行券ニ依ルコトトナリタリ。

從來軍票ハ日華兩國民ノ間ニ厚キ信頼ヲ以テ使ぬセラレ、又昨年五月以來以證中央儲備銀行券百元ニ刻シ軍票十八圓ノ割合ニ定メラレテヨリ軍票儲庫券ハ一休化シ、其ノ價值ハ右ノ比率ニ安定期ノ爲中央儲備銀行券工件ハ種メテ帳面ニ造勢シ昔日ニ及ベリ。其ノ實物

方ハ常に全幅ノ協力ヲ爲シ來リシガ、今般軍票ノ新規發行廢止ニ依リ茲ニ中央儲備銀行券ニ依ル通貨統一工作ハ其ノ完成ヲ見ルニ至リ。

右ハ國民政府ト共ニ誠ニ同慶ニ耐ヘザル所ニシテ、之ニ依リ國民政府ノ政治力ハ愈々滲透ノ度ヲ加ヘ、中國經濟ノ運行ハ益々圓滑且活潑化スベシ。

然レ共軍票ノ新規發行廢止後ト並モ市面ニ於ケル軍票ノ流通及軍票建債權債務ノ存續ハ其ノ體認メラレ、直ニ市面ニ在ル軍票ヲ回收シ又ハ軍票建債權債務ヲ切り替フルガ如キ措置ヲ採ラズ、之レ軍票經濟ノ儲備券經濟ヘノ圓滑ナル發行ヲ希望スル所以ナリ。

軍票 新規發行廢止後ニ於テハ中央儲備銀行券ト日本圓ト，交換比率  
ハ儲備券百元ニ對シ日本圓十八圓，割合ニ定メラレ，之ガ堅持，爲  
日華兩當局ハ相協力シ萬全，措置ヲ講ズルコトナリタルニ以テ，  
中央儲備銀行券，價值ハ歲々安定ニ見，日華兩國間，資金，交流，  
商事，決済ハ益々圓滑トナルベキ，兩國經濟，發展ニ寄與スルコト  
甚大ナルモ，マルニ確信スル次第ナリ。